



# インタビュー

Vol.22 藤七原ホタル保存会  
「せせらぎの会」のみなさん

## ホタル輝くせせらぎを未来へ

—どんな活動をされていますか。

ホタルの餌力ワニナの飼育から、年二回ずつの清谷川の草刈りやゴミ拾いまで、ホタルの生息環境を保つための活動を行っています。

また、ホタル観賞の時期に合わせて、衣笠市民館で勉強会と観察会を開催しています。

—いつごろから活動されていますか。

何十年前前から個人的な保護活動があり、それを引き継ぐ形で平成12年に「せせらぎの会」が発足しました。

—活動で楽しいこと、大変なことは何ですか。

楽しいことは、やはり自分たちの活動の成果として、光るホタルを観ることです。

大変なことは、草刈りやゴミ拾いなどの保全作業全般です。会員の高齢化で、川に下りたり上ったりすることが厳しくなっています。



—今後の活動について、目標などあれば教えてください。

とにかく現状維持が自分たちの使命だと考えています。放流を止めてから10年以上になります。毎年ちゃんと繁殖しています。ホタルは環境のバロメーター。一度いなくなったら終わりだと思っています。

—その他に何かあればお願いします。

ホタルの光は求愛のためですが、余計な光はその妨げとなります。藤七原ではホタルを守るために一部の街路灯を消すほどですが、車で川まで来る方が後を絶ちません。衣笠市民館等に駐車し歩いて川まで来ていただけると助かります。

また、白谷の石灰岩採掘場に溜まった水が清谷川に汲み出されていますが、この水に異変があるとホタルの生息環境が保てなくなりますし、水道水として使われている藤七原の地下水にも影響が出ると思われます。絶対にそのようなことが起こらないよう願っています。



(聞き手：廣中清介) 令和元年6月取材

発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

☑ <http://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ [gikai@city.tahara.aichi.jp](mailto:gikai@city.tahara.aichi.jp)



## 社会福祉法人 福寿園

愛と感謝と奉仕

養護盲老人ホーム 福寿園  
特別養護老人ホーム 田原福寿園  
地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里  
ケアハウス パシフィック  
特別養護老人ホーム 渥美福寿園  
地域密着型複合福祉施設 花の里

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3  
TEL (0531)27-0008 FAX(0531)27-0828

# 募集

## パートさん

しその葉の摘み取り作業

## 内職さん

しその葉の結束・パック詰め



(応募) まずはお気軽にお電話ください。

# TEL 0531-37-0447

(有)前田園芸 田原市江比間町二字郷中45  
自宅:TEL0531-37-0447

※財源確保のため、有料広告として掲載しています。広告については、田原市議会が推奨するものではありません。